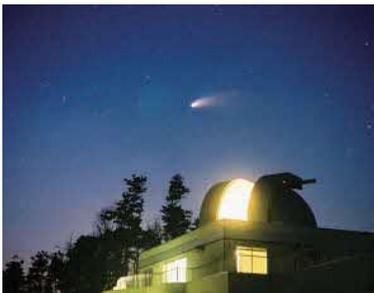


宇根山天文台では、観望会や工作教室などのイベントも開催



6人掛けのイスとテーブルを備えた屋根付きのBBQサイト



オートサイトはAC電源付き、AC電源なしの2タイプを用意



Let's go camping!



オススメの服装

長袖&長ズボン

虫刺され防止に有効。キャンプ場によっては、昼夜の寒暖差が大きいため、上着も持参しよう

帽子

夏キャンプの必須アイテム。日焼け防止、熱中症対策に

三原 標高699m

売店 用具レンタル

AC電源付きサイト シャワー

宇根山家族旅行村

備南最高峰を誇る宇根山の山頂近くにあり、夏でも涼しく過ごせるキャンプ場。遮るものが何もない山の上にあるため、天気の良い日には瀬戸内海を、夜になると美しい星空を眺めることができる。敷地内には、オートサイト34区画、直径26mの円形をしたビッグサイト2区画、BBQサイト、多目的広場を設置。今年5月には、新たにフリーサイトがオープンした。また、キャンプ場のそばには、宇根山天文台があり、公開天文台としては県内最大級の口径60cm望遠鏡で天体観測が楽しめる。今年から電話予約に加えて、予約サイト「なっぐ」からの受付も開始。

**DATA**

<デイキャンプ>  
 利用時間/9:00~16:00  
 料金/オートサイト(AC電源付き)1650円、オートサイト(AC電源なし)1070円、ビッグサイト(AC電源付き)3850円

<宿泊>  
 チェックイン/13:00  
 チェックアウト/12:00  
 料金/オートサイト(AC電源付き)3300円、オートサイト(AC電源なし)2140円、ビッグサイト(AC電源付き)7700円

夏でも涼しい宇根山で星空とキャンプを満喫



高台に位置するため空との距離が近い。一面に広がる星空にうっとり

# キャンプしようよ

麻倉良一さん

三原市の地域おこし協力隊員に就任し「宇根山家族旅行村の魅力向上」をテーマに活動中。TVディレクターとして「西村キャンプ場」などの番組制作にも携わる



まだまだ続くキャンプブーム。この夏は、自然あふれる三原&世羅でアウトドアを満喫しよう。



麻倉さんおすすめのキャンプ飯

キャンプ道具(一例)

ガスバーナー テント コット

椅子 テーブル

クラーボックス

メスティン 羽釜

羽釜で炊いたご飯と豚汁

手軽に非日常を体験  
 キャンプのススメ

三原市の地域おこし協力隊員として宇根山家族旅行村の運営に携わる麻倉良一さん。キャンプ歴約20年の麻倉さんにキャンプ初心者に向けて、必要な道具やおススメの過ごし方などを教えてもらった。

**Q** キャンプに必要な道具を教えてください

**A** テント、寝袋、イスの用意を。現地での調理する場合は、調理道具や食器、食材も必要です。調理にはアルミ製の飯ごう、メスティン、がある

**Q** おすすめの過ごし方がありますか?

**A** 何も考えず、ぼーっとすること。本を読んだり、コーヒを淹れたり、日向ぼっこをしたり……自分の好きなことを楽しむのが一番。手軽に非日常を味わうことができますよ。